

Panasonic
ネットワークカメラ WV-SUD638
V5.00 版 リリースノート

目次

[変更履歴](#)
[ダウンロードファイルについて](#)

変更履歴

Ver V5.00ES

<改善項目>

- 表示用プラグインソフトなどの社名表記を「パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社 (Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.)」から「i-PRO 株式会社 (i-PRO Co., Ltd.)」に変更

Ver V4.80ES

<改善項目>

- 解像度変更、撮像モード変更を繰り返し実施すると、稀に黒画になることがある現象の改善

Ver V4.70ES

<機能追加>

- 生産工場でプリインストールされる電子証明書を「DigiCert 社」から「Global Sign 社」へ変更。本バージョンアップのみでは変更されません。セキュア通信を実施されている場合の影響などの詳細については、[こちら](#)を参照ください。

<改善項目>

- HTTP アラーム通知機能の以下の内容の改善
 - Digest 認証対応
ID/PW 無しで初回アクセスし、サーバーからの応答を元に Digest/Basic のいずれかで認証する。
 - サーバーとのユーザー認証失敗時のシステムログ追加
認証エラー時、「<HTTP アラーム通知> 認証エラー」のシステムログを表示する。
 - HTTPS での送信機能
通知先に、“https://”を設定した場合、HTTPS のサーバーと判断し HTTPS でのアクセスを実施する。
- 接続方法を HTTP から HTTPS への変更する際、1 クライアントあたりのビットレートが 4096kbps を超えて設定されていた場合に、HTTPS 通信における総配信量 16Mbps 制限を考慮して自動的に 4096kbps へ変更する動作から、ビットレート設定を変えずに運用環境に応じたストリーム配信ができるよう改善。併せて、接続方法の設定画面に HTTPS 接続の総配信量 16Mbps 制限に関する注記を追加。(2021/10 記載内容一部修正)

Ver V4.30ES

(V4.00 より古いバージョンからのバージョンアップには、V4.00 を経由した 2 段階のアップデートが必要です。詳細は[こちら](#))

<改善項目>

- ライブ画表示の際に、稀に画像が黒くなってしまうことがある現象の改善
- Windows10 における、HTTPS 接続における再接続時の応答改善
- 表示用プラグインソフトウェア (ActiveX) 内に記載されている旧社名を新社名に変更

Ver V4.20ES

(本バージョンへのバージョンアップには、V4.00 を経由した 2 段階のアップデートが必要です。詳細は[こちら](#))

<改善項目>

- FTP/SNMP 認証時に一定の条件以上の認証に失敗した場合にシステムログに「認証エラー」のログを記載
- IP 簡単設定ソフトウェア (Ver4.31R00)に対応し、機器の製造番号を表示
- SNMP の MIB 情報を強化(開発用資料の[ダウンロードページ](#)より入手ください)

Ver V4.10ES

(本バージョンへのバージョンアップには、V4.00 を経由した 2 段階のアップデートが必要です。詳細は[こちら](#))

<改善項目>

- 2 つのセッションを同時に接続した際に、片方の認証が通らずに、音声が聞こえなくなることがある現象の改善
- セキュリティ強化を実施
- DDNS 設定画面の「ダイナミック DNS Update (DHCP 連携なし)」「ダイナミック DNS Update (DHCP 連携)」に注記文言を記載
- バージョンアップ画面に オープンソースソフトウェア(OSS)のライセンスを表示
- SD メモリーカードの上書き録画中にログリストを開き、参照するとファイルが見つからないことがある現象の改善
- カメラを天吊設置した際に、チルト角が-30° にならない現象の改善
- クリック&センタリングの精度向上の改善

Ver V4.01ES

(本バージョンへのバージョンアップには、V4.00 を経由した 2 段階のアップデートが必要です。詳細は[こちら](#))

<改善項目>

- IE8 で JPEG/H.264 画面の設定変更実施しようとしても、「500 Internal Server Error」となり設定変更ができない現象の改善

Ver V4.00ES

<改善項目>

- FTP 定期送信エラー時の保存先が変更できない現象の改善
- 「ネットワーク」設定の「HTTP の最大セグメントサイズ」の設定で以下の機能を連動するように改善
 - ・HTTP アラーム
 - ・みえますねっと(アクセステスト)
 - ・みえますねっと(通知)
- セキュリティ対策の強化を実施
- サポートページ URL の変更 (http→https)に伴うリンク先変更
- ネットワークディスクレコーダーNX シリーズとの接続時、稀に通信エラーが発生する現象の改善
- overRTSP 接続でネットワークが切断された後、2 分以内に配信方式 (H.265/H.265) の設定変更、解像度の変更を実施すると、変更完了前のストリームが配信されてしまうことがある現象の改善
- ネットワークディスクレコーダーでシーケンス運用時、映像を出力するまでに時間がかかり、黒画になってしまうことがある現象の改善
- ネットワークディスクレコーダーもしくは映像監視ソフトウェア (WV-ASM300 など) をシーケンス動作させた場合にカメラが再起動することがある現象の改善
- ドラッグ&ズーム時の移動精度を改善
- ブラウザのライブ画面内において、クリック&センタリングを行っても、90° まで向かないことがある現象の改善
- セキュリティ強化に伴い、設定データの暗号化方式を変更
※Ver4.00 以降でバックアップした設定データを、Ver4.00 より前のバージョンで動作するカメラにリストアすることはできません。変更内容は[こちら](#)から「チラシ:新機能および補足説明について」を参照ください。

Ver V2.70ES

<改善項目>

- 映像配信 (JPEG) を 1 年以上連続運用していた場合に、フレームレートが低下する可能性がある現象の改善

Ver V2.60ES

<改善項目>

- 工場出荷状態の初期のパスワード認証方式を「Digest or Basic」から「Digest」に変更
- 工場出荷状態の初期のパスワードの使用文字種を「英字/数字/記号」のうち 2 種以上を選択する仕様から「英字大文字/英字小文字/数字/記号」のうち 3 種以上を選択する仕様に変更
(変更に関するお知らせは[こちら](#))
- ホスト認証にユーザー認証機能を追加
- システムログにログイン失敗した履歴を表示
- 設定データを暗号化して保存するように変更
※ファームウェアを以前のバージョンに戻した場合、設定データがリストアできなくなりますのでご注意ください。
- その他セキュリティ対策を強化(2018/10/22 記載内容一部変更)
- プラグインソフトウェアに、[描画方式]、[デコード方式]、[ライブ画フレームスキップ表示(PC 高負荷時)]を追加
- 配信量制御(ビットレート)の初期値を以下に変更
変更前:制限なし
変更後:51200kbps
- 寒冷地での使用において、前面ガラスが凍結する現象を改善
- パン、チルトの最高速度が規格値 200deg/s を満たしていない現象の改善
- レンズ温度補正が正しく働かず、フォーカスが少しずつずれていくことがある現象の改善(2019/2/5 追記)

Ver V2.58ES

<改善項目>

- セキュリティ強化を実施
- 配信方式で「マルチキャスト」選択時、RTSP 配信はユニキャストのみだったが、その制約を廃止
- みえますねっとポータル画面のライブ画像が、「Google Chrome 64.0 for Windows」で表示できなくなる現象の改善
(2018/3/26 一部表現を変更)
- ONVIF 使用時に PTZ 動作しないことがある現象の改善
- 「画質調整」の「オートスローシャッター」を「Off(1/30s)」以外の有効設定時に画像に赤い縦筋が現れる現象の改善
- マニュアルにてパン・チルト動作させた際の、最低回転速度「約 0.065° /s」が実際より早く動作していたため、正しい値に修正
- 管理者パスワードが削除されることがある現象の改善

Ver V2.56ES

<改善項目>

- ActiveX 内の旧社名を新社名に変更
- 画面内のサポートウェブサイトの URL を変更
- インターネット設定画面を表示して、「インターネット推奨」の項目の「設定」ボタンを押すと、スクリプトエラーが表示されることがある現象の改善

Ver V2.51ES

<改善項目>

- NTP サーバーとの時刻補正において、5 秒以内のずれでは補正されないことがある現象の改善
- 夜間にオートパンを動作させると、設置環境(被写体)によっては、映像のフォーカスぼけが発生してしまうことがある現象の改善
- H.264 の配信モードを変更すると、意図せずリフレッシュ間隔が 8 秒に変更されることがある現象のさらなる改善

Ver V2.50ES

- 揺れ補正を ON にした状態で、特定の角度(直立/前傾で 175 度、吊下げで 185 度)を含む移動範囲を設定した場合に、オートパンが、正常に動作しないことがある現象の改善
- H.264 の配信モードを変更すると、意図せずリフレッシュ間隔が 8 秒に変更されることがある現象の改善(2017/3 記載漏れのため追記)

Ver V2.48ES

- 連続的にパン／チルト動作している際に連続ズーム制御を行うと、稀にパン／チルト動作が停止してしまうことがある現象の改善

Ver V2.47ES

- 揺れ補正の性能改善
 - ・スーパーダイナミック On 時の補正効果をさらに改善
 - ・パン・チルト制御実施後に、揺れ補正が効き始めるまでの時間を短縮(約 5 秒→約 3.5 秒)
- オートフォーカス(AF)性能改善
 - ・低照度環境で AF を実施した際の収束スピードを改善
 - ・AGC 設定が Mid, Low 時の合焦性能を改善
- ライブ画で 16:9 の映像(1920x1080、1280x720 の解像度限定)を表示する際、映像が縦長に表示されてしまうことがある現象の改善

Ver V2.46ES

- 初版

ダウンロードファイルについて

sud638_xxxES..zip は WV-SUD638 のファームウェアです。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍(拡張子 img)してバージョンアップにご利用ください。

※バージョンアップの手順は、WV-SUD638 の取扱説明書を、ご参照ください。